

金岡新聞

5月号

日本ロマン飛行 ②1

— 砂の美術館・鳥取 —

鳥取砂丘にある世界で唯一「砂」を素材にした彫刻作品を展示した美術館で、2006年より展示が始まり2012年4月に屋内施設がオープンした。その年ごとテーマが変わり、展示期間は例年4月〜翌年1月。「世界が尊敬する百人の日本人」に選ばれた、茶圓勝彦氏がプロデュースを務め、毎年海外各国から砂像彫刻家を招き世界最高レベルの砂像を展示している。第9期目となる今年4月からは「砂で世界旅行・南米編」が展示されている。

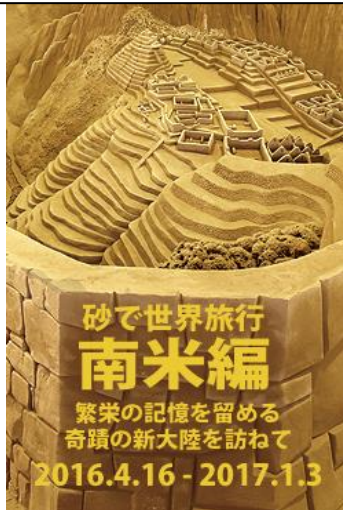


館内で写真撮影も可能
さまざまなイベントも開催されている

5月生まれの有名人

- 5/2 秋元 康 59歳
- 5/3 橋 幸夫 72歳
- 5/4 菊池桃子 47歳
- 5/8 榊原郁恵 58歳
- 5/10 志田未来 22歳
- 5/15 藤原竜也 33歳
- 5/17 城之内早苗 47歳
- 5/24 小沢一郎 73歳
- 5/25 小倉智昭 68歳
- 5/26 伊藤美咲 38歳
- 5/30 福士蒼汰 22歳
- 5/31 鈴木京香 47歳

彫刻作品は「砂像」と呼ばれ、素材が砂であるため時間とともに崩れがちで、その儚さが、砂像の美しさでもあり魅力といわれる。細部まで丁寧に彫刻された砂像の芸術の高さは圧巻。館内にあるガラス張り場所や屋外広場から鳥取砂丘を眺望でき、また、日没後には砂像がライトアップされ、昼間とは違った空間も楽しめる。



山佐産業(株)
瀬戸内プレカット
金岡事業所

岡山市東区金岡東町3-5-70

TEL 086-948-2053

FAX 086-948-0108

鯛よりおいしい『イサキ』

幼魚のうちは黄褐色の縦線があるが、成魚になると線は消え、背部は黒く、腹部は白くなる。日中は海藻の多い海底にひそみ、夜になると浮上して小甲殻類などの餌を獲る。磯くさい味わいが特徴で、大きいものほど脂がのっておいしく、刺身や洗い、塩焼き、寄せ鍋、から揚げ、ムニエル、フライなどにする。産卵期は6〜9月で、産卵期でも味は落ちないが、産卵前が最も美味。

消化がよく、たんぱく質、ビタミンA・B群・Dを多く含む。たんぱく質は体を維持し発育を促すほか、ホルモンや酵素、免疫物質などを作る重要な役割を果たす。ビタミンAは皮膚、粘膜を健康に保ち、ビタミンB1は糖質の代謝を促進させて体と脳の働きを活性化させ、やる気を起こさせる。B2は目の粘膜や皮膚、髪などの健康を守る。Dはカルシウムを体内に運ぶ役割を担う。また細胞の成長や神経系、筋力の機能を正常に保つリンや、神経の情報伝達や酵素を活性化させるマグネシウムも含む。

20cm以下のものは脂も少なく、うまみにも欠けるので、できるだけ大きくてずんぐりしたものに。身がかたく締まり、光沢と張りがあり、ヒレが鮮紅色をしているものが新鮮。塩焼きにするときは塩をふつたらペーパータオルの上に並べて冷蔵庫へ入れ30分ほどおくと、余分な水分やくさみが取れ、うまみが増す。脂が多く鮮度が落ちやすいため、入手したらすぐ調理すること。



鮮度に関わらず、目が白く濁るので、目を基準としないこと
体長は1年で15cm、2年で20cm、4年で30cmほどになり、最大約40cmになる

すずぎと並んで夏を代表する高級魚

魚の旬

手際よく握りて旬の 梅雨 鶏魚 (いさき)

炙りか昆布が絶品!

